



台場児童館のお祭り「楽園まつり」

10月27日、恒例の台場児童館のお祭り「楽園まつり」が行われました。台風の影響で屋外は激しい雨。でも台場っ子には関係ないようです。児童館と台場区民センター内のホールでは大勢の子どもと大人でにぎわっていました。楽園まつりは企画から運営まで、日ごろ児童館に集まる小学生・中学生が中心となって行われます。保護者と台場高齢者在宅サービスセンターの利用者の皆さんなどの温かいサポートを受けて、楽しく盛り上がった1日でした。



ドリームよさこい

11月4日の日曜日、台場・青海・有明地区では「ドリームよさこい」が行われました。今回、お台場在住・在勤の4歳～71歳までの幅広い年齢層の約40名の皆さんが活動しているよさこいチーム「凧」が初エントリー。地元の声援を受け、華麗な舞を披露しました。



災害対策を考える 台場地区防災協議会 講演会

大規模な地震や自然災害への対策が懸念されている昨今ですが、芝浦港南地区も、湾岸区域、運河の街、高層マンションの建設など、災害に対して考えなくてはいけない面を抱えています。10月12日には、台場地域の災害対策を考える台場地区防災協議会と台場児童館による防災をテーマにした講演会が港陽小学校体育館にて行われました。

東京災害ボランティアネットワークスタッフにより、阪神淡路大震災の時の貴重な映像やスライドを上映していただきました。災害直後の現場の様子など、貴重な記録です。地域住民の連携が災害後の状況を大きく左右するということを学びました。



ドリンクのアルミ缶で作るふしぎな卓上コンロ。実際にご飯を炊くことができ、三人分のご飯なら40分ほどで炊き上がるそうです。



「ほのぼののあかり」は身近にあるもので簡単に持続的な灯が確保できるものです。ティッシュペーパーで芯を作り、アルミホイルで容器に固定、サラダオイルを入れて完成。



講演をしていた講師は、災害時、新潟、阪神淡路、三宅島等へ駆けつけていらっしゃいます。

Smile! Smile!



ふれあい動物園

11月3日文化の日、レインボー公園は恒例になりました「ふれあい動物園」です。この移動動物園、毎年行われているkissポート財団の事業ですが、楽しみにしている子どもも多いそうです。都会に住んでいると大小の動物と直にふれあう機会なんてそうそう無いですからね。小さなお子さんには貴重な体験です。

レインボー花火



レインボー花火が11月10日から始まりました。2008年1月12日までの毎週土曜日19時より、お台場海浜公園前方の「鳥の島」沖から打ち上げられます。

1,500～2,000発もの花火が約10～15分間、お台場の夜空を彩ります。お台場をはじめとする臨海副都心の新しい冬の風物詩として楽しみですね。ホテル日航東京やメディアージュ、アクアシティ、フジテレビなど、16社で構成するお台場レインボー花火実行委員会が主催です。